

令和 6 年度(2024 年度) 年間授業計画表

学年	3	コース	特選Ⅱ及び特選選抜(文)	選択形態	必須	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位	5
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、様々な情報を論理的に分析し、それについて発表議論することができる。また、国際社会および多様性について理解を深める。								
使用教科書	CROWN English Communication Ⅲ (三省堂)	副教材				予定時間数	175	実施時間数	
単元と内容									
1学期	Lesson 1 How language Shapes the Way We Think	言語・思考／説明する・描写する							
	Lesson 2 Weak Robots	科学技術・社会 / 理由を説明する・申し込む							
	Lesson 3 Fake News Is Everywhere : Beware!	情報・社会 / 助言する・提案する							
	Lesson 4 Beyond What Nature Intends	科学技術・生き方 / 賛否を表現する							
	Lesson 5 How to Beat Procrastination	心理・行動 / 共感する							
	Lesson 6 Today's Treasure, Tomorrow's Trash	環境・消費社会 / 仮定する							
	Lesson 7 Only a Camera Lends between Us	平和・国際貢献 / 理由を述べる・説得する							
	Lesson 8 Super Clone Cultural Properties	芸術・文化遺産 / 話題を変える・要約する							
2学期	Lesson 9 Culture in the Animal Kingdom	動物・文化 / 話題を発展させる							
	Lesson 10 Does Money Make You Mean?	経済・社会心理 / 主張する							
	共通テスト対策	情報処理能力・判断力							
3学期									
評価									
評価の観点		評価の趣旨			評価対象				
					1学期末	2学期末	学年末		
①	知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。			○	○	○		
②	思考力・判断力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。			○	○	○		
③	主体的に学びに向かう態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。			○	○	○		
評価方法例	①		②		③				
	定期考査	80%	定期考査	40%	口頭試問		50%		
	レポート	10%	口頭試問	30%	各種発表・まとめ		50%		
	相互評価	5%	各種発表・まとめ	30%					
	各種提出	5%							

令和 6 年度(2024 年度) 年間授業計画表

学年	3	コース	特進選抜(理)	選択形態	必須	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	単位	4
----	---	-----	---------	------	----	----	--------------	----	---

学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、様々な情報を論理的に分析し、それについて発表議論することができる。また、国際社会および多様性について理解を深める。								
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

使用教科書	CROWN English Communication Ⅲ (三省堂)	副教材		予定時間数	140	実施時間数			
-------	-------------------------------------	-----	--	-------	-----	-------	--	--	--

単元と内容

1学期	Lesson 1 How language Shapes the Way We Think	言語・思考／説明する・描写する
	Lesson 2 Weak Robots	科学技術・社会 / 理由を説明する・申し込む
	Lesson 3 Fake News Is Everywhere : Beware!	情報・社会 / 助言する・提案する
	Lesson 4 Beyond What Nature Intends	科学技術・生き方 / 賛否を表現する
	Lesson 5 How to Beat Procrastination	心理・行動 / 共感する
	Lesson 6 Today's Treasure, Tomorrow's Trash	環境・消費社会 / 仮定する
	Lesson 7 Only a Camera Lends between Us	平和・国際貢献 / 理由を述べる・説得する
	Lesson 8 Super Clone Cultural Properties	芸術・文化遺産 / 話題を変える・要約する
2学期	Lesson 9 Culture in the Animal Kingdom	動物・文化 / 話題を発展させる
	Lesson 10 Does Money Make You Mean?	経済・社会心理 / 主張する
	共通テスト対策	情報処理能力・判断力
3学期		

評価

評価の観点	評価の趣旨	評価対象		
		1学期末	2学期末	学年末
① 知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。	○	○	○
② 思考力・判断力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。	○	○	○
③ 主体的に学びに向かう態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。	○	○	○

評価方法例	①		②		③	
	定期考査	80%	定期考査	40%	口頭試問	50%
	レポート	10%	口頭試問	30%	各種発表・まとめ	50%
	相互評価	5%	各種発表・まとめ	30%		
	各種提出	5%				

令和 6年度(2024年度) 年間授業計画表

学年	3	コース	特進Z及び特進選抜	選択形態	必須	科目	論理表現Ⅱ	単位	3
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。								
使用教科書	Be Smart Ⅲ (いいずな書店)		副教材			予定時間数	105	実施時間数	
単元と内容									
1学期	Lesson 1	動詞 / 住みやすい街について考える							
	Lesson 2	文型 / 図書館の価値について考える							
	Lesson 3	助動詞 / 魅力のある町づくり							
	Lesson 4	副詞 / 時間の過ごし方について考える							
	Lesson 5	分詞 / 新しいスポーツや娯楽を考える							
	Lesson 6	比較 / 人生に必要なものを考える							
	Lesson 7	後置修飾 / 人類共通の課題について考える							
	Lesson 8	後置修飾 / 生態系の維持について考える							
	Lesson 9	前置詞 / 持続可能なライフスタイルについて考える							
	Lesson 10	不定詞 / 変わりゆく日本の労働力のあり方を考える							
2学期	Lesson 11	不定詞 / フェアトレード							
	Lesson 12	不定詞 / ボランティア活動について考える							
	Lesson 13	節 / 留学について考える							
	Lesson 14	仮定法 / 英語の公用化について考える							
	Lesson 15	論理展開 / 多様性について考える							
3学期									
評価									
評価の観点		評価の趣旨				評価対象			
						1学期末	2学期末	学年末	
①	知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。				○	○	○	
②	思考力・判断力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。				○	○	○	
③	主体的に学びに向かう態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。				○	○	○	
評価方法例	①		②		③				
	定期考査	80%	定期考査	40%	口頭試問 50%				
	レポート	10%	口頭試問	30%	各種発表・まとめ 50%				
	相互評価	5%	各種発表・まとめ		30%				
	各種提出	5%							

令和 6年度(2024年度) 年間授業計画表

学年	3	コース	特進選抜(文)	選択形態	必須	科目	英語探求	単位	3
学習目標	言語や文化に対する理解を深め、コミュニケーションを図ろうとする態度を養うとともに、論理的な思考力を養い、論理の展開や表現の方法を工夫し、伝える能力を養う。								
使用教科書		副教材			予定時間数	105	実施時間数		
単元と内容									
1学期	グループディスカッション	日本企業の世界への進出の可能性を模索する。							
	国公立2次試験対策	国公立大学の入試問題の解法を研究する。							
2学期	プレゼンテーション	自身の将来像について、英語で伝達する							
	国公2次試験対策	国公立大学の入試問題の解法を研究する。							
3学期		茨城の商品を世界に売る方法を考える。							
評価									
評価の観点		評価の趣旨			評価対象				
					1学期末	2学期末	学年末		
①	知識・技能	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既存の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で、概念等として理解したり、技能を習得したりしている。			○	○	○		
②	思考力・判断力・表現力	知識及び技能を活用して課題を解決する等のために必要な思考力、判断力、表現力等を身に付けている。			○	○	○		
③	主体的に学びに向かう態度	知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で、自らの学習を調整しようとしている。			○	○	○		
評価方法例	①		②		③				
	定期考査	40%	定期考査	40%	口頭試問		50%		
	レポート	10%	口頭試問	30%	各種発表・まとめ		50%		
	パフォーマンス	45%	各種発表・まとめ	30%					
	各種提出	5%							